第75回
日本心臓血管放射線研究会
プログラム・抄録集

◇会　長：**飯野美佐子**

東海大学医学部　専門診療学系画像診断学
〒259-1193　神奈川県伊勢原市下糟屋143
TEL：0463-93-1121（代）
e-mail：president75@jscvr.org

◇会　期：**2012年7月7日（土）8：40～**

◇会　場：**東京コンファレンスセンター品川**

〒108-0075　東京都港区港南1-9-36 アレア品川5F
TEL：03-6717-7000
http://www.tokyo-cc.co.jp/features_s.html

◇事務局：**慶應義塾大学医学部 放射線診断科**

〒160-8582　東京都新宿区信濃町35
TEL：03-5363-3836
FAX：03-5269-6732
E-mail：jscvr@jscvr.org (担当　陣崎、島崎)

※研究会ホームページ：http://www.jscvr.org/

共　催

日本心臓血管放射線研究会
バイエル薬品株式会社

幹 事 ・ 世 話 人

幹　　事

栗林　幸夫　*慶應義塾大学*　[代表幹事]

有澤　　淳　*ハイメディッククリニック WEST*
安野　泰史　*藤田保健衛生大学*
飯野美佐子　*東海大学*
大瀧　　誠　*医療法人社団英世会 万願寺画像診断センター*
木村　文子　*埼玉医科大学国際医療センター*
小林　泰之　*聖マリアンナ医科大学*
齋藤　陽子　*弘前大学*
坂本　一郎　*長崎大学病院*
佐久間　肇　*三重大学医学部附属病院*
高瀬　　圭　*東北大学*
竹田　　寛　*三重大学*
田中　良一　*岩手医科大学*
冨口　静二　*熊本大学*
内藤　博昭　*国立循環器病研究センター*
似鳥　俊明　*杏林大学*
濵田　星紀　*仁泉会 MI クリニック*
林　　宏光　*日本医科大学*
原田　潤太　*東京慈恵会医科大学附属柏病院*
東　　将浩　*国立循環器病研究センター*
星　　俊子　*埼玉県立循環器・呼吸器病センター*
松永　尚文　*山口大学*
望月　輝一　*愛媛大学*
山口　敏雄　*湘南中央病院*
山田　哲久　*日本赤十字社医療センター*
横山　健一　*杏林大学*
吉岡　邦浩　*岩手医科大学*
吉村　宣彦　*新潟大学医歯学総合病院*

陣崎　雅弘　*慶應義塾大学*　[事務局代表]

世　話　人

天沼　　誠　*群馬大学附属病院*
天野　康雄　*日本医科大学*
粟井　和夫　*広島大学*
植田　琢也　*聖路加国際病院*
宇都宮大輔　*熊本大学*
大田　英揮　*東北大学病院*
岡田　宗正　*山口大学*
奥田　茂男　*慶應義塾大学*
加藤　憲幸　*三重大学*
川上　　剛　*東京慈恵会医科大学*
吉川　公彦　*奈良県立医科大学*
汲田伸一郎　*日本医科大学*
黒木　一典　*湘南記念病院*
佐久間　亨　*東京慈恵会医科大学*
末吉　英純　*長崎大学*
竹本　明子　*日本大学医学部付属板橋病院*
立神　史稔　*広島大学*
東野　　博　*松山ハートセンターよつば循環器科クリニック*
兵頭　秀樹　*札幌医科大学*
平井　伸彦　*株式会社エムネス*
堀　　祐郎　*新潟大学医歯学総合病院*
町田　治彦　*東京女子医科大学東医療センター*
松尾　義朋　*イーサイトヘルスケア株式会社*
松岡陽治郎　*国立病院機構長崎医療センター*
真鍋（大山）徳子　*北海道大学病院*
山田　直明　*国立循環器病研究センター*
渡邉　絵里　*東京女子医科大学附属成人医学センター*

第 75 回日本心臓血管放射線研究会
プログラム発送のご案内

拝啓

時下、ますますご健勝のこととお慶び申しあげます。

第 75 回日本心臓血管放射線研究会のプログラムができあがりましたので、お送りいたします。多数の演題応募をいただき、ありがとうございました。演題を応募いただいた先生方、ご多忙にもかかわらず座長をご快諾いただきました先生方に深謝申し上げます。

今回の研究会は、日本心臓血管放射線研究会の単独開催となります。杏林大学医学部放射線医学教室の横山健一先生による教育講演「MR conditional cardiac pacemakers の現状と今後の動向」を予定しております。特別講演Ⅰでは市立貝塚病院 名誉総長 小塚隆弘先生による「研究会発足の経緯と循環器画像診断の変遷」を、特別講演Ⅱでは東海大学外科学系心臓血管外科学 教授 上田敏彦先生による「ステントグラフト時代の大動脈治療」を予定しております。症例検討会も従来どおり、事前に読影いただく施設にお送りして準備いただいております。また、今回の研究会より機器メーカーによるランチョンセミナーも企画しており、最新の画像装置についての話題をご提供いただきます。

発表時間、討論時間とも限られてはおりますが、研究会が円滑に進行いたしますよう先生方のご協力をお願い申しあげるとともに、活発なご討論をお願い申しあげます。なお、研究会終了後には、ご参加の先生方に情報交換の場を予定しております。お時間の許す先生方には奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

多数の先生方のご参加を、心からお待ち申し上げます。

敬具

平成 24 年 6 月吉日

第 75 回日本心臓血管放射線研究会会長

飯野　美佐子（東海大学医学部 専門診療学系画像診断学）

ご 案 内

1. 総合受付

1) 日　時：2012年7月7日（土）8：00～

2) 場　所：東京コンファレンスセンター品川 5F大ホール 前ロビー

3) 参加費：¥5,000（コメディカル：￥1,000）
引き換えにネームタグ（兼出席証明・領収証）をお渡しします。
※ 会期中､常に参加証をご着用ください（参加証を着用されない方は入場をお断りいたします)。

2. 一般演題

1) 座　長
セッションの終了時刻を厳守いただくようお願いします。
質疑は1演題2分を目安としますが、セッション内での時間配分はお任せします。

2) 発表者
・一般演題の発表時間は**7分**、症例報告は**5分**（演題番号の前に※のついた演題)、討論はいずれも**2分**でお願いします。時間を厳守してください。
・ 発表の1時間前（セッション1は8：15）までに5F大ホール前ロビーのPC受付にてデータの受付および出力確認を行ってください。
・ご発表は、リモートプレゼンテーションを使用して頂きます。

〈PC本体を持込まれる方〉
・受付スタッフの指示に従って試写用モニタで確認をして下さい。
・モニタ出力端子が、Dsub-15ピン・3 段以外はプロジェクタとの接続が出来ません。
この形式以外の端子は接続用のアダプタが必要ですので必ずご持参下さい。また、バッテリ切れを防ぐため電源アダプタをご用意下さい。
・画面の解像度はXGA（1024×768）です。このサイズより大きい場合はスライドの周囲が切れてしまいますので、画面の設定をXGAに合わせて下さい。
・動画等がある場合には、予め受付スタッフにお伝え下さい。
・バックアップメディアも持参されることをお勧めします。

〈データのみ持込まれる方〉
・メディアはCD-RまたはUSBフラッシュメモリのみ受付けます。
・受付スタッフの指示に従ってデータをコピーし、試写を行って下さい。
・研究会で使用しますパソコンのOSはWindows XP、7、MacOS10.5です。各OSに対応するアプリケーションは以下のとおりとなります。
Windows XP ……Microsoft Office 2010､2007､2003
Windows 7……Microsoft Office 2010､2007､2003
Macintosh ……Microsoft Office 2011､Keynote'09
（Macintoshはクラシック環境には対応いたしませんのでご注意ください。）
フォントはOS標準のもののみ対応致します。画面の解像度はXGA（1024×768）です。
・動画等がある場合には、予め受付スタッフにお伝え下さい。なお、動画データ等の参照ファイルは全て同じフォルダに入れて下さい。

3) プログラム、抄録の掲載
・プログラムは研究会ホームページに2012年6月11日（月）から掲載します。
・抄録は研究会終了後に会員専用ページに掲載します。
ホームページへの掲載を許可いただいていない演題については、演題名・発表者名・所属のみ掲載します。なお、閲覧にはアカウントが必要ですので、会員登録(無料)をお済ませください。登録後、専用アカウントをメールにて配信します。
・画像を除く抄録は、日獨医報（バイエル薬品発行）に後日掲載します。

3. 特別講演

演題名：研究会発足の経緯と循環器画像診断の変遷
座　長：栗林幸夫先生（慶應義塾大学医学部 放射線診断科）
講　師：小塚隆弘先生（貝塚市立貝塚病院）

演題名：ステントグラフト時代の大動脈治療
座　長：飯野美佐子先生（東海大学医学部 専門診療学系画像診断学）
講　師：上田敏彦先生（東海大学外科学系心臓血管外科学）

4. 教育講演

演題名：MR conditional cardiac pacemakersの現状と今後の動向
座　長：佐久間肇先生（三重大学医学部附属病院 中央放射線部）
講　師：横山健一先生（杏林大学医学部 放射線医学教室）

5. 幹事会

日　時：2012年7月6日（金）19：00〜20：30
場　所：東京コンファレンスセンター品川 4F ボードルーム

6. 世話人会

日　時：2012年7月7日（土）12：15〜12：50
場　所：東京コンファレンスセンター品川 5F 501

7. 症例検討会

日　　時：2012年7月7日（土）16：52〜17：25
司　　会：吉村 宣彦先生（新潟大学医歯学総合病院 放射線部）
出題施設：聖路加国際病院・東京女子医科大学東医療センター
読影施設：日本医科大学・北海道大学
※会場前ロビーにて出題症例を供覧します。

8. ランチョンセミナー

日　時：2012年7月7日（土）12：15〜13：05
座　長：高瀬　圭先生（東北大学）

ランチョンセミナー 1

演題名：シーメンスのCT・心臓MRI最新技術
講　師：大西哲夫（シーメンス・ジャパン株式会社 CTビジネスマネージメント部）
講　師：境　龍二（シーメンス・ジャパン株式会社 MRビジネスマネージメント部）
共　催：シーメンス・ジャパン株式会社

ランチョンセミナー 2

演題名：心臓CTを支えるフィリップステクノロジー
講　師：井口輝樹（株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン ヘルスケア事業部 マーケティング本部）
共　催：株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン

9. 情報交換会

日　時：2012年7月7日（土）17：35〜
場　所：東京コンファレンスセンター品川 3Fレストラン

10. 次回開催案内

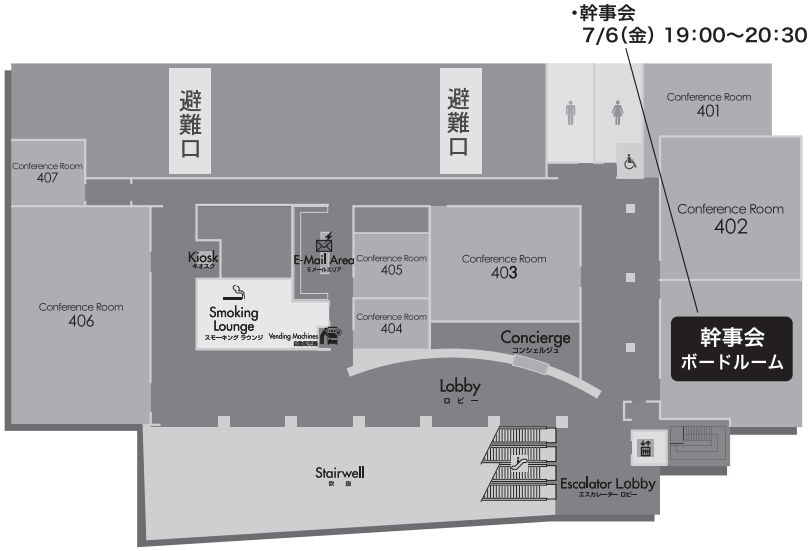
【第76回日本心臓血管放射線研究会】
会　長：横山健一先生（杏林大学）
会　期：2013年1月26日（土）
会　場：東京ステーションコンファレンス
※第23回日本心血管画像動態学会（1月25日〜26日）と併催

ご 案 内

10. 会場案内図

5F

4F

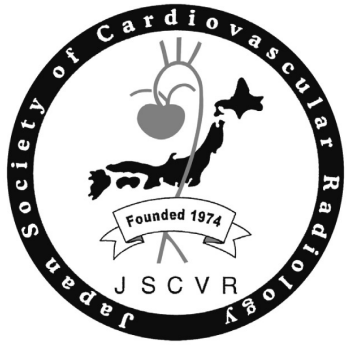


3F

日程表

2012年7月7日(土)

	研究会会場(5F 大ホール)		5F 501号室
8:30			
	8:40〜8:45	開会の挨拶　飯野美佐子(東海大学)	
9:00	8:45〜9:30	セッション1　CT 冠動脈 1〜5　座長:陣崎雅弘(慶應義塾大学)	
	9:31〜10:07	セッション2　CT 心臓 6〜9　座長:北川覚也(三重大学)	
10:00	10:08〜11:02	セッション3　CT 大血管、末梢血管 10〜15　座長:田中良一(岩手医科大学)	
11:00	11:02〜11:15	休憩	
	11:15〜11:40	特別講演Ⅰ「研究会発足の経緯と循環器画像診断の変遷」 座長:栗林幸夫(慶應義塾大学) 講師:小塚隆弘(貝塚市立貝塚病院)	
12:00	11:40〜12:10	教育講演「MR conditional cardiac pacemakersの現状と今後の動向」 座長:佐久間肇(三重大学医学部附属病院) 講師:横山健一(杏林大学)	
	12:10〜12:15	移動	
13:00	12:15〜13:05	ランチョンセミナー 座長:高瀬　圭(東北大学) 1:シーメンスのCT・心臓MRI最新技術(シーメンス・ジャパン株式会社) 2:心臓CTを支えるフィリップステクノロジー(株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン)	12:15〜12:50 世話人会
	13:05〜13:20	休憩	
	13:20〜13:40	事務局連絡　栗林幸夫(慶應義塾大学)	
14:00	13:40〜14:20	特別講演Ⅱ「ステントグラフト時代の大動脈治療」 座長:飯野美佐子(東海大学) 講師:上田敏彦(東海大学)	
	14:20〜14:30	休憩	
15:00	14:30〜15:24	セッション4　MRI／核医学 16〜21　座長:小林泰之(聖マリアンナ医科大学)	
	15:25〜16:00	セッション5　症例報告 22〜26　座長:星　俊子(埼玉県立循環器・呼吸器病センター)	
16:00	16:00〜16:10	休憩	
	16:10〜16:52	セッション6　症例報告 心臓 27〜32　座長:東　将浩(国立循環器病研究センター)	
17:00	16:52〜17:25	症例検討会 司会:吉村宣彦(新潟大学医歯学総合病院)	
	17:25〜17:30	閉会の挨拶　第76回日本心臓血管放射線研究会会長:横山健一(杏林大学)	
18:00	17:35〜	情報交換会	


Japan Society of Cardiovascular Radiology
Founded 1974
JSCVR

プログラム

プログラム

開会の挨拶　8:40~8:45

飯野美佐子(東海大学)

セッション1　CT 冠動脈　8:45~9:30

座長　陣崎雅弘(慶應義塾大学)

1　冠動脈CTを用いた経口亜硝酸薬による冠動脈拡張能について

○岡田宗正[1)]、中島好晃[1)]、松永尚文[1)]、三浦俊郎[2)]、名尾朋子[2)]、吉村将之[2)]、
佐野裕一[3)]、楢崎亜希子[3)]
[1)]山口大学医学部・放射線科　[2)]山口大学大学院・器官病態内科学
[3)]山口大学医学部附属病院・放射線部

2　冠動脈石灰化スコア評価：Adaptive Statistical IterativeとFiltered Back Projection画像再構成法の比較

○梅澤達也[1)]、木村文子[2)]、森下 勝[1)]、 長住一樹[1)]、高橋正洋[2)]、吉田 正[1)]、吉村保幸[1)]
[1)]埼玉医科大学国際医療センター・中央放射線部　[2)]埼玉医科大学国際医療センター・画像診断科

3　冠動脈CTのmotion artifact低減におけるSnapShot Freezeの有用性に関する初期検討

○町田治彦[1)]、喜多和代[2)]、田中 功[1)]、福井利佳[1)]、岩崎 翼[1)]、西野拓也[1)]、上野惠子[1)]
[1)]東京女子医科大学東医療センター・放射線科
[2)]独立行政法人国立病院機構東京医療センター・放射線科

4　定量的冠動脈CTA：NCVCシステムの提案

○内藤博昭[1)]、東 将浩[1)]、野口輝夫[2)]
[1)]国立循環器病研究センター・放射線部　[2)]国立循環器病研究センター・心臓血管内科

5　冠動脈CTにおける異時相画像データおよび非剛体変形統合法を用いた低線量撮影の基礎的検討

○立神史稔[1)]、檜垣 徹[1)]、藤岡知加子[2)]、木口雅夫[2)]、柿沢秀明[1)]、伊達秀二[1)]、粟井和夫[1)]
[1)]広島大学・放射線診断科　[2)]広島大学病院・放射線部

セッション2　CT 心臓　9:31~10:07

座長　北川覚也(三重大学)

6　心機能評価における、ヘリカル撮影と面検出器型撮影との比較

○濵田星紀[1)]、佐藤和彦[2)]、富山憲幸[3)]、渡辺圭司[4)]

[1)]仁泉会 MI クリニック･放射線科　[2)]大阪大学医学部附属病院･放射線部

[3)]大阪大学大学院医学系研究科･放射線医学教室　[4)]バイオビジック ジャパン･解析技術センター

7　2管球CTによる負荷心筋血流評価：VPCTによる心筋血流量とパトラック法によるK1の関連について

○北川覚也[1)]、石田正樹[2)]、永田幹紀[1)]、伊藤達郎[1)]、中山良平[1)]、佐久間肇[1)]

[1)]三重大学医学部附属病院･中央放射線部　[2)]鈴鹿中央総合病院･放射線科

8　心筋ダイナミックパーフュージョンCTにおける呼吸モニタリング装置の有用性

○北川覚也[1)]、永澤直樹[1)]、伊藤達郎[1)]、永田幹紀[1)]、石田正樹[2)]、佐久間肇[1)]

[1)]三重大学医学部附属病院･中央放射線部　[2)]鈴鹿中央総合病院･放射線科

9　小児心臓CTにおける体重を指標とした撮影条件の決定の試み

○能登義幸[1)]、吉田恭子[1)]、小林博利[1)]、鈴木豊子[1)]、堀 祐郎[2)]、吉村宣彦[2)]

[1)]新潟大学医歯学総合病院･診療支援部･放射線部門　[2)]新潟大学医歯学総合病院･放射線部

プログラム

セッション3　CT 大血管、末梢血管 10:08~11:02

座長　田中良一(岩手医科大学)

10 IgG4関連疾患における心大血管病変の所見

○菊池穏香[1)]、真鍋(大山)徳子[1)]、寺江 聡[1)]、白土博樹[2)]、小原雅彦[3)]、福田洋之[3)]、笠原英樹[4)]

[1)]北海道大学病院･放射線診断科　[2)]北海道大学大学院医学研究科･放射線医学分野
[3)]NTT東日本札幌病院･循環器内科　[4)]NTT東日本札幌病院･リウマチ膠原病内科

11 偽腔閉鎖型大動脈解離におけるIntramural Blood Poolsに関する検討

○谷尾宜子、植田琢也、齋田幸久

聖路加国際病院･放射線科

12 Ulcer-like projection（ULP）に対するTEVAR留置後の偽腔閉塞型大動脈解離腔についての検討

○末吉英純[1)]、長山拓希[1)]、坂本一郎[1)]、上谷雅孝[1)]、橋詰浩二[2)]、江石清行[2)]

[1)]長崎大学医学部･放射線科　[2)]長崎大学医学部･心臓血管外科

13 肺塞栓症の転帰：深部静脈血栓分布との関連

○吉村宣彦[1)]、堀 祐郎[2)]、石川浩志[2)]、堀井陽祐[3)]

[1)]新潟大学医歯学総合病院･放射線部　[2)]新潟大学医歯学総合病院･放射線科
[3)]新潟県立中央病院･放射線科

14 肺動脈造影下cone-beam CTを用いた慢性血栓塞栓性肺高血圧症（CTEPH）末梢病変の検討

○杉山宗弘[1)]、福田哲也[1)]、三田祥寛[1)]、小野祐介[1)]、森田佳明[1)]、東 将浩[1)]、出町 順[2)]、大郷 剛[2)]、中西宣文[2)]、内藤博昭[1)]

[1)]国立循環器病研究センター･放射線部　[2)]国立循環器病研究センター･心臓血管内科

15 下肢サブトラクションCTAに対する逐次近似再構成法の影響に関する検討

○鈴木美知子、田中良一、吉岡邦浩、千葉工弥 、佐々木忠治、村中健太、江原 茂

岩手医科大学･放射線医学講座

特別講演Ⅰ　11:15~11:40

座長　栗林幸夫(慶應義塾大学)

「研究会発足の経緯と循環器画像診断の変遷」

小塚隆弘(貝塚市立貝塚病院)

教育講演　11:40~12:10

座長　佐久間肇(三重大学医学部附属病院)

「MR conditional cardiac pacemakersの現状と今後の動向」

横山健一(杏林大学医学部放射線医学教室)

ランチョンセミナー　12:15~13:05

座長　高瀬　圭(東北大学)

ランチョンセミナー1：シーメンスのCT・心臓MRI最新技術

大西哲夫(シーメンス・ジャパン株式会社 CTビジネスマネージメント部)
境 龍二(シーメンス・ジャパン株式会社 MRビジネスマネージメント部)
共催：シーメンス・ジャパン株式会社

ランチョンセミナー2：心臓CTを支えるフィリップステクノロジー

井口輝樹(株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン ヘルスケア事業部 マーケティング本部)
共催：株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン

事務局連絡　13:20~13:40　栗林幸夫(慶應義塾大学)

特別講演Ⅱ　13:40~14:20

座長　飯野美佐子(東海大学)

「ステントグラフト時代の大動脈治療」

上田敏彦(東海大学外科学系心臓血管外科学)

プログラム

セッション4　MRI／核医学　14:30~15:24

座長　小林泰之(聖マリアンナ医科大学)

16 3.0T MRIを用いた冠動脈MRAの最適化

西尾広明
東海大学医学部付属病院･放射線技術科

17 3Tおよび1.5T MRI装置による冠動脈MRAの画質の比較

○石田正樹[1)]、高瀬伸一[2)]、北川覚也[1)]、永田幹紀[1)]、伊藤達郎[1)]、山畑経博[2)]、佐久間肇[1)]
[1)]三重大学医学部附属病院･画像診断科　[2)]三重大学医学部附属病院･中央放射線部

18 冠動脈疾患を有する患者群における、頸動脈プラーク性状の人種差

○大田英揮[1)]、DeMarco J. Kevin[2)]、Zhu David C.[2)]、高瀬 圭[1)]、高橋昭喜[1)]
[1)]東北大学病院･放射線診断科　[2)]ミシガン州立大学･放射線科

19 心三腔像MR速度ベクトルマップによる左室拡張期血流パラメータ測定の検討

○鈴木宗村[1,2)]、琴岡憲彦[3)]、佐久間理吏[3)]、野出孝一[3)]、入江裕之[2)]
[1)]高木病院･放射線科　[2)]佐賀大学医学部付属病院･放射線科
[3)]佐賀大学医学部付属病院･循環器内科

20 プロスタサイクリン持続静注療法前の特発性肺動脈高血圧症の患者における右室心臓MRIの予後的重要性

○山田祥岳[1)]、奥田茂男[1)]、片岡雅晴[2,3)]、谷本伸弘[1)]、田村雄一[3)]、阿部貴行[4)]、
陣崎雅弘[1)]、福田恵一[3)]、佐藤 徹[2)]、栗林幸夫[1)]
[1)]慶應義塾大学医学部･放射線診断科　[2)]杏林大学医学部･第二内科
[3)]慶應義塾大学医学部･循環器内科　[4)]慶應義塾大学医学部･クリニカルリサーチセンター

21 心房細動患者における心臓へのF-18 FDG集積の特徴

○松田卓也、宮川正男、中村壮志、西山香子、川口直人、城戸倫之、城戸輝仁、
倉田 聖、望月輝一
愛媛大学医学部･放射線科

セッション5　症例報告　15:25~16:00

座長　星　俊子(埼玉県立循環器･呼吸器病センター)

※22 結節性硬化症の若年成人における大動脈瘤の2例

○関口達也[1)]、市川珠紀[1)]、小泉 淳[1)]、飯野美佐子[1)]、川田秀一[1)]、丹羽 徹[1)]、原 拓也[1)]、中村直哉[2)]、今井 裕[1)]

[1)]東海大学医学部･画像診断科　[2)]東海大学医学部･病理診断科

※23 Lung PBV 画像と肺血流SPECT画像とが対比可能であった膠原病性肺高血圧症の1例

○小池玄文[1)]、末吉英純[1)]、城戸康男[1)]、長山拓希[1)]、坂本一郎[1)]、上谷雅孝[1)]、工藤 崇[2)]

[1)]長崎大学病院･放射線科　[2)]長崎大学病院･原研放射

※24 腸骨静脈瘤の2例

○長山拓希、末吉英純、坂本一郎、上谷雅孝

長崎大学病院･放射線科

※25 胸部大動脈ステントグラフトによって閉塞された肋間動脈への側副路の慢性期変化を確認できた1例

○星 俊子[1)]、蜂谷 貴[2)]、叶内 哲[1)]、松本寛子[1)]、上田みゆき[1)]

[1)]埼玉県立循環器･呼吸器病センター･放射線科

[2)]埼玉県立循環器･呼吸器病センター･心臓血管外科

※26 Endoleak不明のEVAR後瘤径拡大症例に対しステントグラフト脚延長が有用であった1例

○阪口昇二[1)]、児島昭徳[2)]、坂倉玲欧[2)]、吉田 毅[2)]、岩越真一[3)]、高橋正秀[3)]、市橋成夫[3)]、伊藤博文[3)]、東浦 渉[3)]、吉川公彦[3)]

[1)]松原徳洲会病院･放射線科　[2)]松原徳洲会病院･心臓血管外科　[3)]奈良県立医科大学･放射線科

プログラム

セッション6　症例報告 心臓　16:10~16:52

座長　東　将浩(国立循環器病研究センター)

※27 冠動脈肺動脈瘻の4例__冠動脈CTによる評価と発生における考察

○原口貴史、植田琢也、齋田幸久

聖路加国際病院･放射線科

※28 心臓CTが診断の端緒となった不整脈源性右室心筋症の1例

○吉原 修[1)]、内藤眞明[1)]、沓掛康道[1)]、岩倉岳史[1)]、神谷正貴[2)]、八重樫拓[2)]、冨田雄平[2)]、宮崎健介[2)]、鈴木敏之[2)]、高嶋泰世[3)]

[1)]磐田市立総合病院･放射線診断科　[2)]磐田市立総合病院･放射線技術科

[3)]菊川市立総合病院･循環器内科

※29 術前診断にCTが有用であった膜性心室中隔瘤の1例

○太田靖利[1)]、藤井進也[1)]、神納敏夫[1)]、西村元延[2)]、小川敏英[1)]

[1)]鳥取大学医学部･放射線科　[2)]鳥取大学医学部･心臓血管外科

※30 画像診断に苦慮した多発心臓腫瘤の1例

○山田有里[1)]、飯野美佐子[1)]、秋 顕[2)]、今井 裕[1)]

[1)]東海大学医学部･画像診断科　[2)]東海大学医学部･心臓血管外科

※31 心臓CTが三尖弁嚢胞の診断に有用であった1例

○中原健裕[1)]、庭前野菊[1)]、黒沢幸嗣[1)]、小板橋紀通[1)]、関亮太郎[1)]、斉藤勇一郎[1)]、天沼 誠[2)]、新井昌史[1)]、対馬義人[2)]、倉林正彦[1)]

[1)]群馬大学大学院･医学系研究科･臓器病態内科学

[2)]群馬大学医学部附属病院･画像核医学･画像診療部

※32 Churg-Strauss症候群におけるLoeffler心内膜炎のMRI所見

○河野 淳[1)]、 西井達矢[1)]、高峰佐智子[2)]、茂真由美[2)]、井上智裕[2)]、平田健一[2)]、杉村和朗[1)]

[1)]神戸大学附属病院･放射線科　[2)]神戸大学附属病院･循環器内科

症例検討会　16:52~17:25

司会　吉村 宣彦（新潟大学医歯学総合病院）

出題施設	読影施設
聖路加国際病院	日本医科大学
東京女子医科大学東医療センター	北海道大学

閉会の挨拶　17:25~17:30

第76回日本心臓血管放射線研究会会長
横山健一（杏林大学）

情報交換会　17:35~（3Fレストラン）